「ゆきかう那賀川推進会議」について

那賀川水系河川整備計画の策定 平成19年6月

基本理念

「安全で安心できる那賀川水系の未来が拓ける川づくり」

本計画を着実に実施し、那賀川流域の発展につなげていくためには 上下流の様々な課題を流域全体で認識しあうことが重要

ゆきかう那賀川推進会議の設立(平成20年3月)

令和元年度~ 企業局

流域交流民間団体 国土交通省

徳島県

阿南市

那賀町

学識経験者

企画

子供たちが 参加できる 交流イベント などを企画

発信

情報発信の充実

連携

流域関係者への さらなる参画の 呼びかけ

支援

流域内の交流や 地域おこしに取り 組んでいる団体や 人々の活動を支援

8月6日那賀川の日 那賀川探検バスツアー

R3.8.6 流域内小学生 長安口ダム・川口ダム見学会、川遊び、自然観察



川口ダム見学



四季美谷温泉(昼食)



長安口ダム見学



川遊び

令和4年度については、那賀川歴史探訪を計画していたが、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ中止

上流の子どもたちによる 下流域見学体験ツアー

R3.11.4 流域内小学校 NAKAなかキッズ交流事業(加茂堤防、熊谷川排水機場、果樹オーナー)







R4.5.27 流域内小学校 NAKAなかキッズ交流事業(川口ダム、福井川)







長安口ダムにおける広報の状況

【企画】

一般及び学校関係者の方に対して、四国地整HP上にある工事現場見学の受付案内を更新するとともに、那賀町広報誌に『長安口ダム特設ページ』を設けて、ダム改造情報やなかがわ探検バスツアーなどを記載し広く周知した。

また、那賀町・徳島県企業局主催の「スマート回廊探訪ツアーデイ」に協賛し見学会を開催するとともに、旅行業への広報として、世界に誇る土木技術が詰め込まれた改造事業工事を観光資源として活用してもらうようインフラツーリズムにも対応した。

土木工事専門技術者に対しては、土木工事専門誌の紹介記事や土木研究技術講演会の講演等により、広報の幅を広げる試みを実施。 平成27年12月より堤体本体の大規模な切削を開始し、ゲート改造工事完了時点で約11,000人もの見学者があった。

【長安口ダム見学者数】

55人 平成19年度 見学者合計 平成20年度 見学者合計 210人 平成21年度 見学者合計 160人 平成22年度 見学者合計 121人 平成23年度 見学者合計 238人 平成24年度 402人 平成25年度 見学者合計 154人 平成26年度 見学者合計 224人 見学者合計 1.311人 平成27年度 平成19~27年度 合計 2.875人

平成28年度 見学者合計

2,061人(うち県外、見学者約5割) 平成29年度 見学者合計

1,994人(うち県外、見学者約6割)

平成30年度 見学者合計

2,998人(うち県外、見学者約5割)

令和元年度 見学者合計

2,879人(うち県外、見学者約6割)

令和2年度 見学者合計

487人(うち県外、見学者約6割)

令和3年度 見学者合計

685人(うち県外、見学者約5割)

令和4年度 見学者合計 (12月末時点)

804人(うち県外、見学者約5割)

ゲート改造工事完了時点見学者数 (平成27~令和元年度合計)

11. 243人

【令和4年3月末時点】

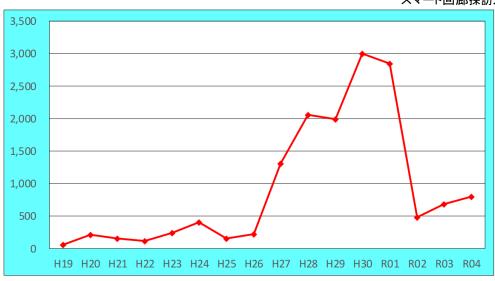






スマート回廊探訪ツアーデイ 見学

スマート回廊探訪カードラリー



流域内の団体を対象とした出前講座

【発信】

出前講座

【令和3年度】

R3. 6. 9 平島小学校

R3. 6. 9 大野小学校(1回目)

R3. 6.23 大野小学校(2回目)

R3. 7. 6 岩脇小学校

R3. 7.17 富岡公民館

R3. 10. 27 中野島小学校

R3.11.13 那賀高校

R3. 11. 16 大野小学校(3回目)

R3.11.24 大野小学校(4回目)

R3. 12. 12 上福井地区



【令和4年度】

R4. 6.14 大野小学校(1回目)

R4. 9. 8 平島小学校

R4. 10. 28 中野島小学校

R4. 11. 16 大野小学校(2回目)



流域内の自治体や学校、福祉・防災系の団体などを 対象に、要請に合わせた内容で出前講座を実施

その地域を中心とした防災・河川整備や、近年の河 川環境についての講座などを実施

・令和3年度から令和4年12月の特徴的な取り組み「鮎の産卵場づくり」

地元漁協に協力により、下流域の小学生を対象に、 事前授業・作業体験・卵観察会を実施



①事前授業の様子



②産卵場づくりの様子

防災パネル展

川の防災情報の活用法や那賀川・桑野川の浸水想定区域図、那賀川における タイムライン、那賀川河川事務所防災情報メール配信サービスの展示

R3.6.2~7 フジグラン阿南



R3. 9. 24~10. 7 阿南市役所



R4. 9. 12~16 フジグラン阿南









令和3年度~令和4年12月の取り組み実績

【発信】

Twitter等のSNSにおいて、ゆきかう那賀川推進会議の共通アカウントを作成し、 各団体のイベント等の情報を発信





流域内の交流や地域おこしに取り組んでいる 団体や人々の活動を支援

那賀川源流碑開き (R4. 5. 8)







令和3年度~令和4年12月の取り組み実績

【支援・連携】

流域内の交流や地域おこしに取り組んでいる 団体や人々の活動を支援

第13回那賀川源流コンサート特別編 ~水辺のコンサート~(R4.11.20)







令和3年度~令和4年12月の取り組み実績

【支援・連携】

長安口ダム湖の愛称「なか四季美湖」を 「ゆきかう那賀川推進会議」の委員の方々が選出しました

- ・ダム湖の愛称は、「那賀川かわまちづくり」の一貫として、令和4年3月18日 から4月12日まで募集し、全国各地、幅広い年齢層の方から応募がありました。
- ・今回、「ゆきかう那賀川推進会議」の委員の方々が最優秀賞等を選考しました。 (選考委員会令和4年4月27日(水)開催)
- 「壮大な長安口ダム周辺にある風景に、年中癒やされています」との想いが込められていた「なか四季美湖」を最優秀賞に選出しました。
- 長安口ダム貯水池が「なか四季美湖」の愛称によって多くの方々に愛され、 親しまれることが期待されます。



最優秀賞・

優秀賞 「長安ビーバー湖」"「なか四季湖」佳作 「長安ロビーバー湖」"「ゆずっ湖」"「まんなか湖」